

# 春期開年を賀い抜こう

# 今夜アヒより

# 西成市民賄 3 門

(西成署ララ・炊き出し公園前)

# 每週金時日

庵う方に負担してもひう。  
とのうえで七千五百円、丸  
々いたたけ。ところが、  
今のところは定てこり  
春闘の獲得目標だ。

要求をまとめてよ

朝、オケラでセンターに  
出て、現金にいき、タ方や  
ンターに帰つて来た時に、  
手元に七千五百円残つてしま  
う。ようするに、交通費や

卷之三

# 金ヶ崎夜間学校

# 第三部分：勞資關係

今年も三月に賃上げ闘争をあんなおうこしていふ  
わけだが、多くの仲間が納得し、確認した要求でなけ  
れば、闘争現場において、

ていた。だから、七千円  
から印紙代を引かれたり  
交通費が自己負担になつ  
たりして、一ヵ月いつても  
七千円にならない仲間も  
でた。

今年は、四月の風が強  
い。

今晚市民館に集まり、  
要求額や要求事項を  
出し合ひ、討論し、石認し

よ  
う。  
と  
して、  
ど  
の  
よ  
う  
な  
形  
で  
要  
求  
し、  
ど  
の  
よ  
う  
な  
形  
で  
実  
現  
を  
勝  
ち  
と  
つ  
て  
い  
く  
の  
か、  
み  
ん  
な  
で  
考  
え  
て、  
わ  
り  
あ  
げ

センタードの行動日にそな  
えよう。  
手取の意味

# 手取の意味

昨々年は、ともかくアラカ

アラカ

一トに表示する金額を七千

卷七

日記本の表題は「日記」である。

# 今要求すべきものは何か

大雪のため、ひょっとしたら休校(?)と、いう見込みを見事うちやぶつての前回の夜間学校、間近にひかえた日健の廃止・アブレの改定等、切実な問題について直面な討論が展開されました。

「賃金も問題やけど、印紙代」

うて百円とったりすることもあるし、軍手ぐらは朝のうちに支給して欲しいな」

「メシにしても仕出しのどもあつて差がはげしすぎる」

「飯場なんかは、ネエさんのへ

ソくりの元になつてることがあつた腹のすわった親父のどこやらええけど、人夫出しがそつたらええけど、人夫出しがそんなどこう喰いつぶしていつのを作らし・単価八千二百

円くらいで、アブレが六千百

円くらいにならしいう

「食物のウラニは恐ろしいで、入飯や休みはタダいうところも

あるけど、請け負ひみたにな

えの車代とか弁当代とかでおとすらしり」

「せやけど、や小だけでは八千

円にはなりへん。やっぱりキツ

ちら賃金あげんと新アブレも意味ない」

「この前、アブレが上つた時も

千五百六百人は二千七百円のま

まやつた」

「去年の春闇では、五西円上げ

として最低七千円にしたば」

「今年はどひだけが現実的なん

か」もくろん高ければゆうこと

越したことないけど、仕事量ビ

か、これらの方もあるしな」

「今朝も、業者がウデひっぱつて仕事いこい、言いよるけど、

金のつて仕事いきたい時は知ら

「たしかに仕事をよう出でる、けど飯場の方が多いよ、うやべ日健が廃止をみて新しい保険

にならわけやけど、そつしたらきちんと印紙はうなあかんし、

印紙のない業者が大半やうか

う普及するまでどうするかや」

「今の月健で印紙をはつてる人

は簽でたつたの九十八人、七月に

なつたらそん以外の人は救急車

か医療センターしかないと」

「新アブレと健保の印紙代を

あめせたら五百円にはならから

千円の上乗せは欲しな」

「要は昔が団結してどひだけ業者をしめ上げられかやなし」

○ ○ ○

「今労働省が予算要求してるけど現行のアブレ一級(四千百円)の上に新しくもう一ランク上げのを作らし・単価八千二百